

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	日本文化 E		
英文授業科目名	Japanese Culture E		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本文化科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	田中 真理		
居室	P-209		

公開E-Mail	授業関連Webページ
mari@fedu.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>日本と自国の比較だけでなく、他の留学生の国や世界の他の国の文化・事情も理解し、新しい国際社会とはどのようなものか考える。</p> <p>具体的には、異なる文化における体験や問題点（その背後にある政治・経済・宗教・歴史・教育制度等）を話し合い、その原因を考え、解決策を提案する。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
日本語第一、日本語第二

<b>【教科書等】</b>
新聞や雑誌やインターネットの記事、テレビ放送等、あらゆるメディア

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

プロジェクト形式とする。

- ・(1)日本と(2)自国と(3)他の留学生の国あるいはその他の国の3つを考慮に入れて、新しい発見、問題点の指摘、よりよい社会への提案をする。
- ・グループ作業にするか、個人作業にするかは、授業開始後、参加者で相談する。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績評価方法

出席、授業での貢献度、プロジェクトでの共同作業も重視する。

出席：10%

授業での貢献度：10%

プロジェクト(途中の過程と最終発表・レポートを含む)：80%

### 【オフィスアワー：授業相談】

オフィスアワー：(火)4時30分～5時30分

(水)4時30分～5時30分

### 【学生へのメッセージ】

貴重な留学の機会なので、日本だけでなく、いろいろな国(他の留学生の国)の文化・事情を理解し、それらをお互いにシェア(share)してほしい。私も、昨年度、外国人としてアメリカで一人で生活してきたので、その体験もシェアしたいと考えている。

### 【その他】